

令和2年度 さいたま市立桜木中学校 学校関係者評価書

さいたま市立桜木中学校
学校関係者評価委員長 井上 馨

1 学校関係者評価の実施体制

(1) 構成人数

学校関係者評価委員、校長、教頭、教務主任、学校地域連携コーディネーター

計12名

(2) 実施回数

3回

2 学校関係者評価（学校関係者評価委員の意見等）

- (1) コロナ禍の中で、様々な対応が大変だったのではないのでしょうか。
- (2) 個々の生徒に応じた学力向上への取組、生徒の主体的・能動的・協働的な活動を取り入れた授業の推進、デジタル授業の導入など、学校として継続的にお願いしたい。
- (3) 生徒の「SNS」に対するマナー向上、いじめ防止にかかわる啓発には、継続して粘り強く取り組んでいただきたい。
- (4) 生徒からの「あいさつ」がとても感じのよいものになっています。今後も「あいさつ」の大切さを継続的に指導していただきたい。
- (5) 生徒への適切な対応、保護者との接し方等 個々の実態に応じた取組など、今後も継続的な指導をお願いしたい。
- (6) 教職員の働き方については、職員の意識変革とともに、教育活動の内容や活動の見直し、精選など能率化、省力化をより一層推進していただきたい。

学校関係者評価を受けた学校の対応

概ね肯定的な評価をいただいた。さらに保護者、地域への情報発信を心掛けるとともに、上記事項を着実に実施し積極的な学校経営を推進していきたい。

さいたま市立桜木中学校長 五十嵐 圭一